


2013年度 中東イスラーム世界セミナー 中東の思想と社会を読み解く
第11回

ムスリム王朝支配下のエジプトにおける キリスト教徒の参詣・巡礼

講師：大稔 哲也

(東京大学大学院人文社会系研究科 准教授)



今回のセミナーは三題からなります。まず、ムスリム王朝支配下のエジプトの非ムスリムについて、日本における研究の嚆矢を紹介しします。次いで、ムスリムの王朝支配期である10～15世紀を中心として、エジプトのキリスト教徒による参詣・巡礼について、具体的に見てゆきます。最後に、先月、カイロや紅海沿岸の修道院・教会を幾つか巡ってきた折の様子などをご紹介します。

日時：2014年2月1日(土)

15:30～17:00

会場：東京大学駒場キャンパス
18号館1階メディアラボ2

問い合わせ先：

東京大学中東地域研究センター (UTCMS)

03-5465-7724/info@utcms.c.u-tokyo.ac.jp

<http://park.itc.u-tokyo.ac.jp/UTCMS/index.html>



東京大学中東地域研究センター

U T C M S

The University of Tokyo Centre for Middle Eastern Studies

中東イスラーム世界セミナーとは

このセミナーシリーズは、中東イスラーム世界について、幅広く、また深く掘り下げて探求する趣旨を持った公開講座です。中東・北アフリカ地域のみならず、南アジア、東南アジアなどイスラーム世界全体に視野を広げて、特定のテーマについて、多角的な視点から光を当て、考察していきます。そして学内外の研究者や学生を対象とする学術的な内容の講演を、公開講座として関心をお持ちの一般の方々にも開放するという形式をとり、新鮮な議論を触発していく予定です。

2013年度は、「中東の思想と社会を読み解く」というテーマのもと、主として中東・北アフリカ地域における社会・文化・思想の多様性およびその特質を、全11回の講義から明らかにしていきます。冬季のタイトルと講師は、以下の通りです。

- 第6回 2013年10月12日(土)「12イマーム・シーア派のハディース観」
(講師:吉田 京子 神田外語大学外国語学部専任講師)
- 第7回 2013年10月19日(土)「シーア派思想史と極端派(グラート)」
(講師:菊地 達也 東京大学大学院人文社会系研究科准教授)
- 第8回 2013年11月 2日(土)「東方イバード派における罪概念の展開」
(講師:近藤 洋平 東京大学大学院総合文化研究科特任助教)
- 第9回 2013年11月30日(土)「東地中海世界における終末思想の展開」
(講師:辻 明日香 日本学術振興会特別研究員(PD)
／東京大学東洋文化研究所)
- 第10回 2013年12月21日(土)「イスラーム哲学の最前線」
(講師:小林 春夫 東京学芸大学人文社会科学系教授ほか)
- 第11回 2014年 2月 1日(土)「ムスリム王朝支配下のエジプトにおけるキリスト教徒の
参詣・巡礼」
(講師:大稔 哲也 東京大学大学院人文社会系研究科准教授)

* 各回の講義は質疑応答の時間を含め、90分を予定しています。また講演タイトル及び内容は変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

各回の告知等、詳しい情報はUTCMESホームページにも掲載していきます。あわせてご利用ください。
UTCMESホームページ <http://park.itc.u-tokyo.ac.jp/UTCMES/index.html>